

新横江公民館では平成二十五年から地区の子ども達と大人で構成している「きずな太鼓」が活動しています。地区の体育会を始めコスモス祭や文化祭などにも出演し好評を博してきました。近年では市のイベントなどへの出演など活動の幅を広げています。

『きずな太鼓 グループ』

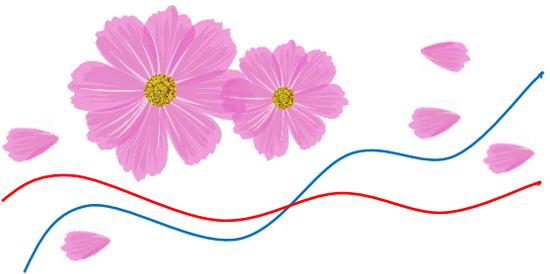


は

バチヤ、ばき

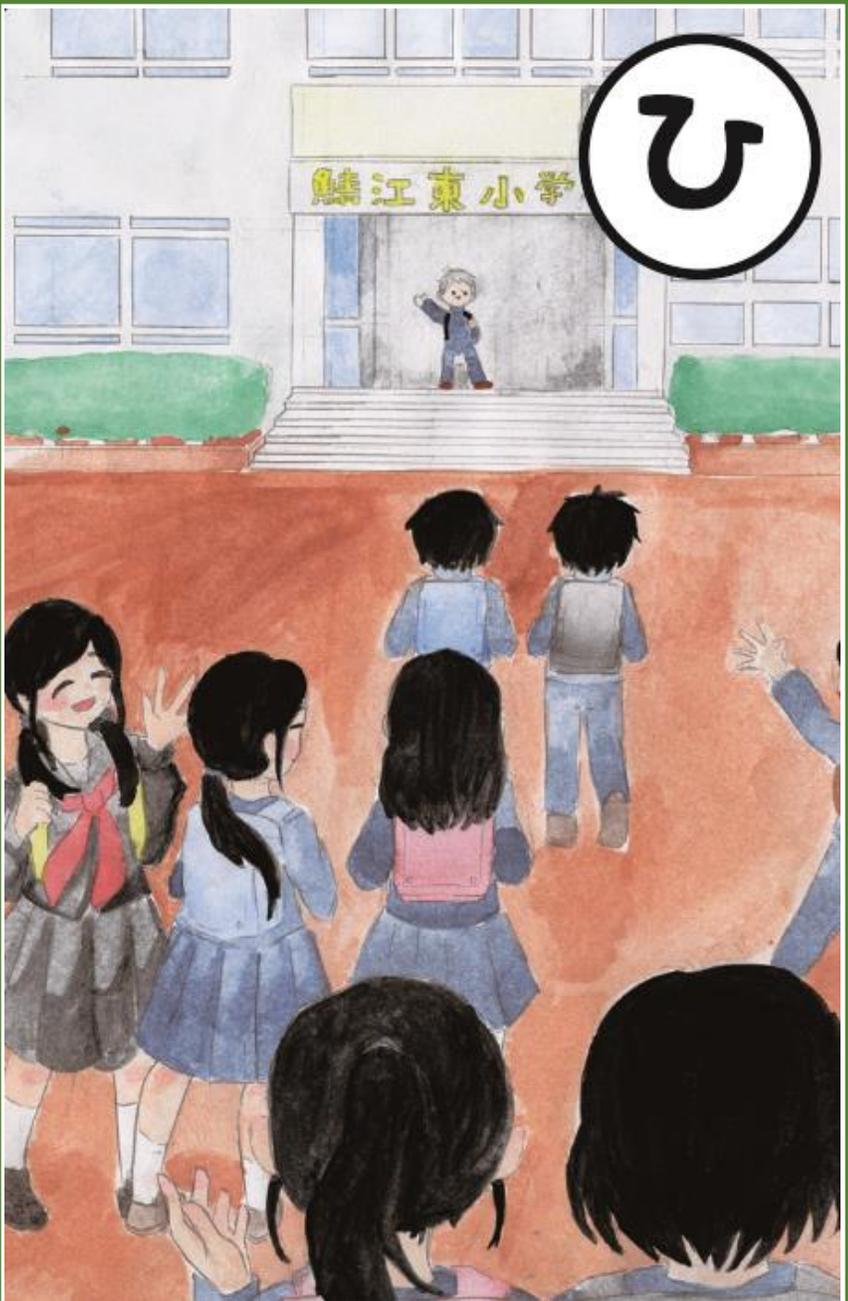
華麗か
れいにひびく

きずな太鼓だいこ



鯖江東小学校は「自己の成長をめざし、仲間ともがんばる子」の育成をめざした教育を目標としています。いきいき、すくすく、どんなを合い言葉に確かな学力、豊かな心、健やかな体をはぐくんでいます。

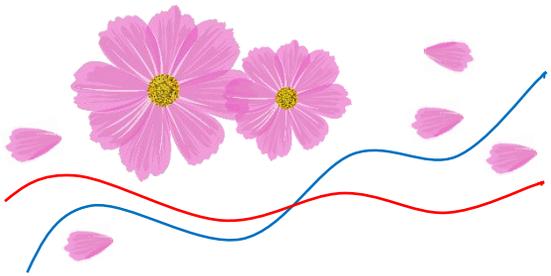
『ひがしの子 教育施設』



ひがしの子

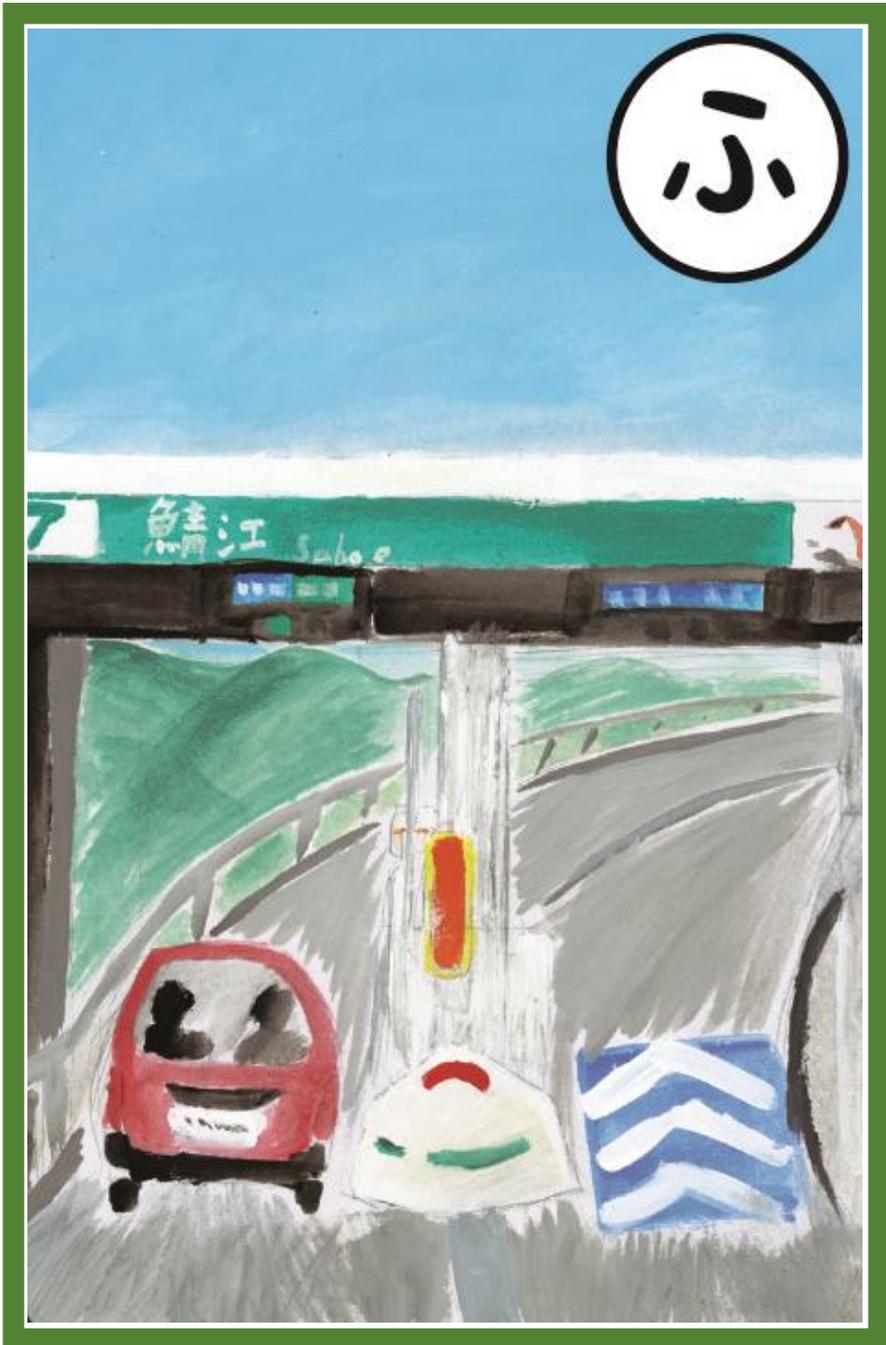
元気なあじやう

こだまする



鯖江インターは横越町に位置しています。北陸自動車道から鯖江市への玄関口として多くの車が利用しています。今ではETCの利用でノンストップでの利用が出来るようになりました。

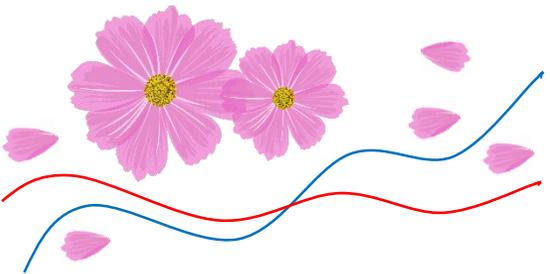
『鯖江インター 交通施設』



ふ
さばえ
行き帰りに
かえ
鯖江インター

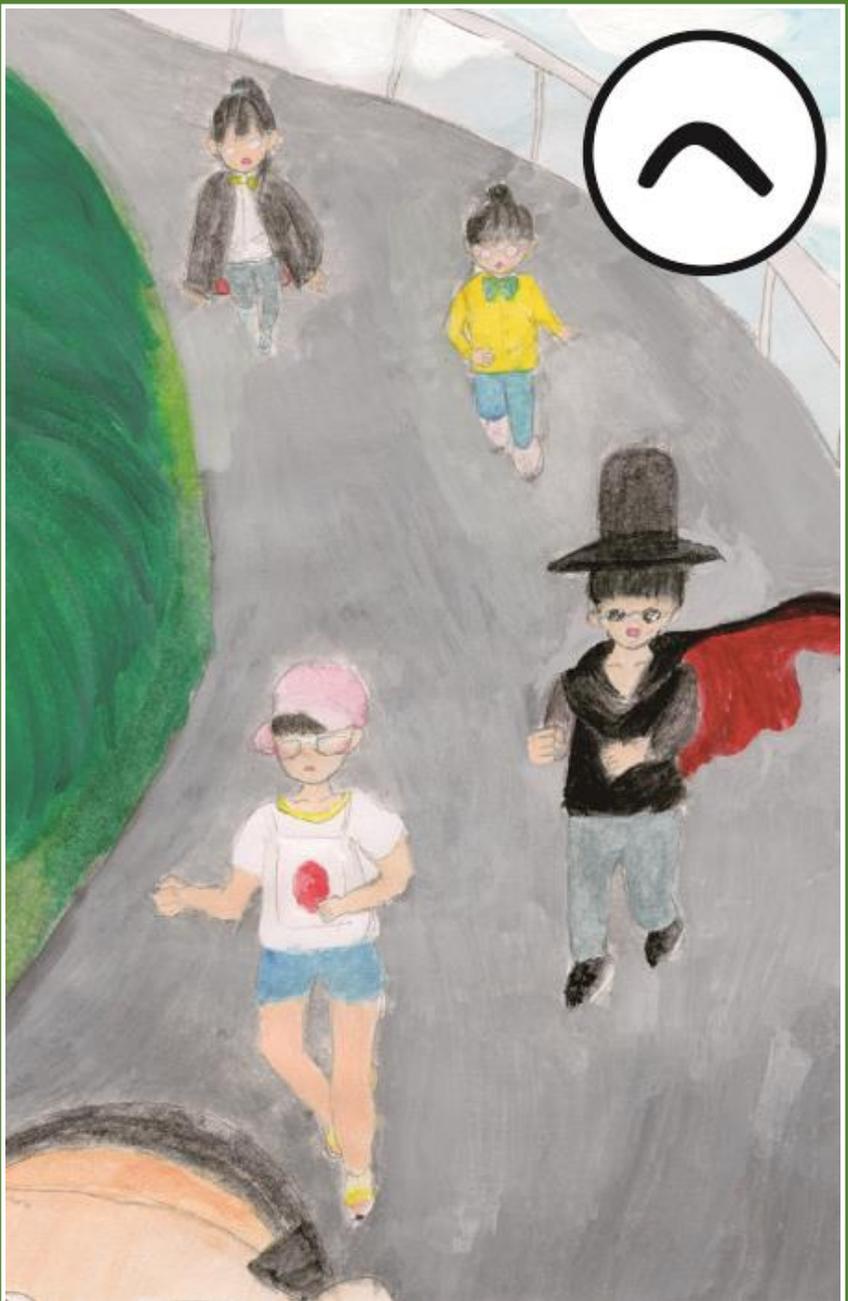


ふるさと



1980年に始まったためがねマラソンは「めがねをかけている人」が参加資格であり毎年700人程の人が参加されていました。鯖江市東公園陸上競技場からスタートしめがねやコスチュームに工夫を凝らした参加者は沿道で応援する人々を楽しませてくださいました。(現在は中止されています)

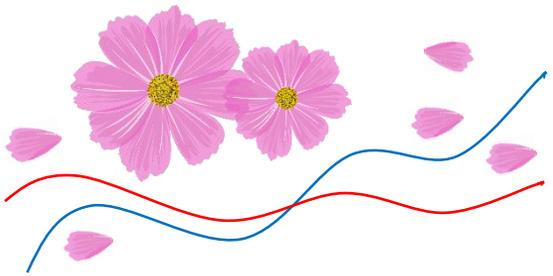
『めがねマラソン』



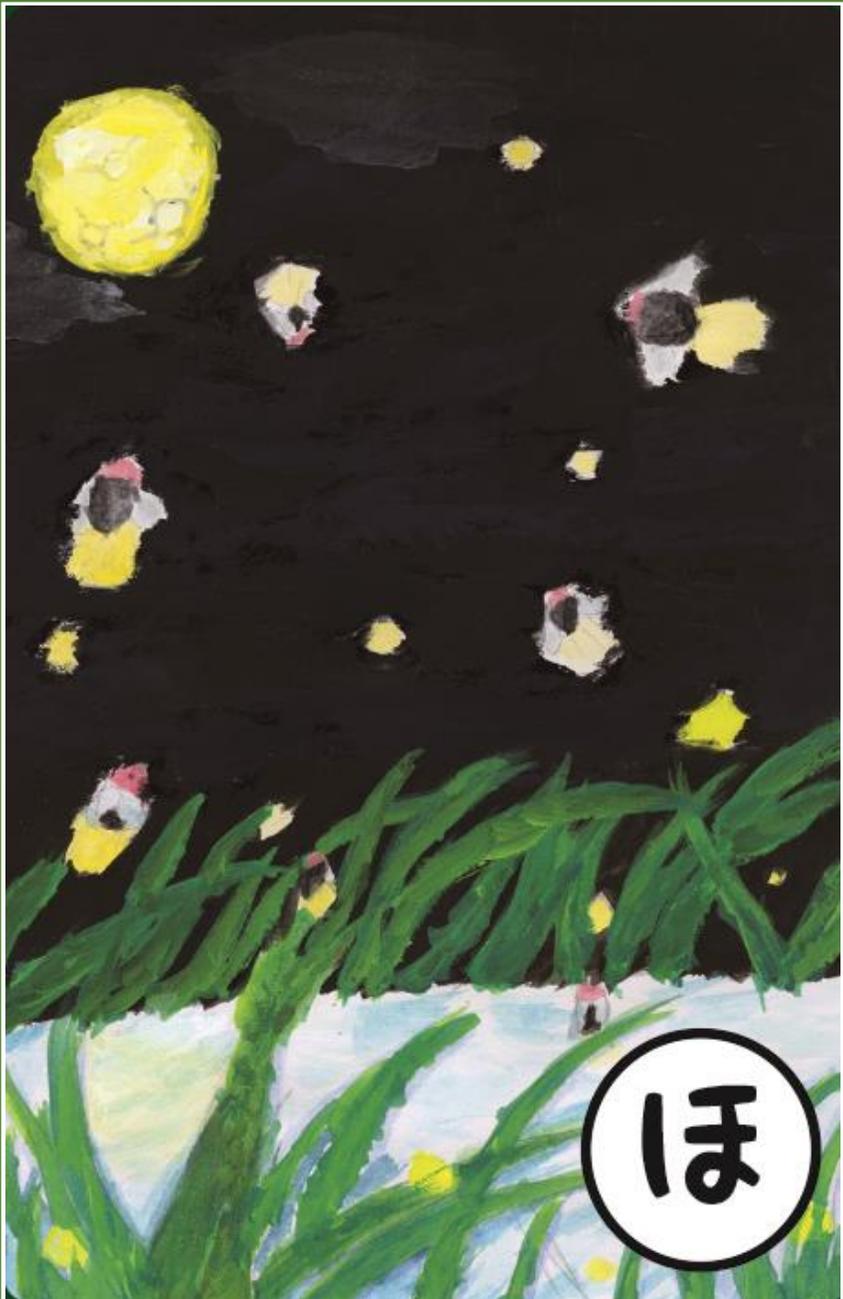
へんしん
変身し

わざ
技を
つた
伝える

めがねマラソン



新横江地区には季節になると各地で蛍が飛ぶのを見る事が出来ます。下新庄町の谷川沿いや定次町の用水などでは源氏蛍が、山沿いの田んぼでは平家蛍が優雅に飛び回ります。近年は減農薬が進みしばらく姿を見せなくなつた蛍が戻ってきました。



ほ

ほたるび
蛍火が

飛とんで癒いやしの

ふるさとかわの川

ほ